

小学生の空手家たち 滋賀県大会で入賞！

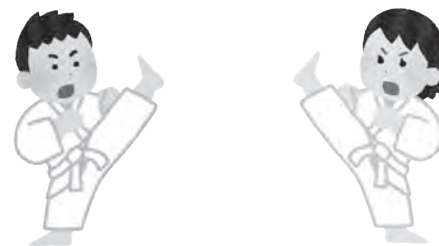
5月6日（月）に滋賀県立体育館で行われた、第24回滋賀県少年少女空手道選手権大会において、聖喜館道場高島支部の次の方々が優秀な成績を収められました。

また、この結果を受けて今後開催される全国大会や近畿大会への出場が決定しました。
（市民スポーツ課）

（敬称略）		
氏名（学校）	種目	結果
伴 日々仁 （今津東小学校2年生）	男子形の部	第3位
	男子組手の部	準優勝
岸田 蒼湖 （今津東小学校3年生）	女子形の部	準優勝
	女子組手の部	第4位
鞍口 桃子 （今津東小学校3年生）	女子形の部	第4位
足立 颯汰 （安曇小学校5年生）	男子組手の部	第3位



左から足立くん、伴くん、鞍口さん、岸田さん



グラウンド・ゴルフで元気に活躍 大会の結果発表！

4月26日（金）にマキノ高原グラウンド・ゴルフ場で行われた、第20回高島市民スポーツ大会（兼）第57回高島市グラウンド・ゴルフ春季大会および5月6日（月）に萩の浜特設グラウンド・ゴルフ場で行われた、第14回高島市レディス大会において、次の方々が優秀な成績を収められました。
（市民スポーツ課）

高島市グラウンド・ゴルフ春季大会（敬称略）		
氏名（所属グラウンド・ゴルフ協会）	結果	
青谷 重興（マキノ町）	優 勝	
山脇 洋（しんあさひ）	準優勝	
澤 共治（高島）	第3位	

高島市レディス大会（敬称略）		
氏名（所属グラウンド・ゴルフ協会）	結果	
豊田 正美（今津町）	優 勝	
竹原 栄子（マキノ町）	準優勝	
山本 暁美（今津町）	第3位	



山脇さん 青谷さん 澤さん



竹原さん 豊田さん 山本さん

受章おめでとうございます 古本 勇義さんが旭日単光章を受章！

元マキノ町議会議員 古本 勇義さん（88）が、地方自治功勞によって旭日単光章を受章され、5月21日（火）にご本人に伝達されました。

古本さんは、昭和58年から16年間、マキノ町議会議員として町の発展に貢献されました。
（総務課）



あいさつや声掛け運動を通して 湖西中学校むくげの花の会が感謝状を授与されました！

5月15日（水）に、滋賀県庁で令和5年度「滋賀県民総あいさつ運動」顕彰式が行われ、湖西中学校むくげの花の会が感謝状を授与されました。

湖西中学校むくげの花の会は、平成30年度から毎日、校門や昇降口であいさつ、声掛けを行っており、今後もあいさつ運動を通し青少年の健全育成に尽力されることが期待されます。
（社会教育課 地域教育連携室）



高島ライオンズクラブから食品などを寄贈 フードドライブ贈呈式を行いました！

高島ライオンズクラブが実施したフードドライブによって寄せられた食品や日用品など合わせて267点、約80kgを市に贈呈していただきました。

フードドライブとは、家庭や事業所に眠っている食品などを寄付していただき、福祉団体などへ届ける活動のことです。

いただいた食品などは、フードバンクびわ湖たかしまを通して必要としている方や子どもの居場所づくり活動を実施している団体などに渡す予定です。
（環境政策課）





高島市制 20 周年 コーナー

5月に開催した事業をご紹介します。



←会場を盛り上げたラニーノーズの2人



5/26 NHK「テレドモ！」公開収録

高島市民会館で、NHK「テレドモ！」の公開収録があり、約750人が参加しました。中継を通して歌のお姉さんやドモくんらと交流し、場内は子どもたちの元気な声が響いていました。

企画広報課 ☎(25)8130



CHECK!!

20周年特設
サイトはこちらから

【連携事業】



5/3 OBC高島ロゴワッペン



5/12 北船木マルシェ



写真で
振り返る 20 年

平成 20 年

平成 19 年



6月 「平成の名水百選」に
「針江の生水」選定



3月 中江藤樹生誕 400 年祭
(約7か月間にわたり開催)



4月 地域通貨「アイカ」
スタート



9月 第1回市民劇「藤の樹と風
とー中江藤樹物語ー」上演



3月 重要文化的景観に「海津・西
浜・知内の水辺景観」選定



11月 高島市が地方自治法施行 60
周年記念総務大臣表彰受賞

あたたかいおもてなしと、琵琶湖を育む美しい森で開催

FAIRY TRAIL びわ湖高島トレイルランニング in くつき

6月8日(土)にグリーンパーク思い出の森を
主会場に「第11回 FAIRY TRAIL びわ湖高島ト
レイルランニング in くつき」が開催されました。

海外を含む全国各地から昨年度を上回る 1037
人のエントリーをいただき、朽木の山々を駆け抜
ける3つのコースで熱いレースが展開されまし
た。(市民スポーツ課)



新しい一万円札の顔 「渋沢栄一」と高島市

20年ぶりに、紙幣のデザイン
が変わり、7月3日から新た
な紙幣が発行され、その中で
一万円札の肖像画については、
昭和59年以来、40年ぶりに福沢
諭吉から渋沢栄一に変わること
になります。

渋沢栄一は、約500の企業
の設立や運営に携わったとされ
ており、「近代日本経済の父」
とも、「日本資本主義の父」と
も呼ばれ、近代日本経済の偉大
なる牽引者の一人であります。

また、同時に渋沢栄一は、陽
明学の「知行合一」の教えに共
鳴し、近江聖人・中江藤樹ゆ
かりの藤樹神社の創建にも携わ
られております。大正10年、地
域住民の願いであった藤樹神社
の創建に向け発足した「藤樹神
社創立協賛会」の顧問に就任さ
れ、個人としても多額の寄付を
なされるとともに、三井、住友
など大手財閥にも寄付を呼びか

けるなど、翌年5月21日の創建
に、多大な貢献をされています。
この功績を称え、藤樹神社に
は、今なお渋沢栄一による書「聖
凡一性」(聖人も凡夫も同一平
等である)の額が掲げられてお
り、より良い社会の実現や教育
の発展など、さまざまな事業に
力を尽くされた「実践」と「公益
を重んじた生きざまが感じられ
ます。

数多くの企業の設立に携わ
り、多くの事業で利益を得なが
らも公益のために社会貢献活動
を進め、日本が近代化していく
中で多大な功績を残した渋沢
栄一は、新紙幣の顔としてふさ
わしい人物といえます。

高島市に縁のある人物の肖像
画が使われる新紙幣の発行が、
高島市にとりましても誇りとす
るところであります。

福井 正明

市長雑記

